



森里海と生きる町

第2次阿武町版総合戦略

2020年（令和2年）3月

阿武町



目次

第1章 総合戦略策定にあたって	1
1-1 総合戦略の概要	1
1-2 第2次阿武町版総合戦略の概要	3
第2章 阿武町の地方創生	5
2-1 阿武町の現状	5
第3章 第2次阿武町版総合戦略	11
3-1 基本理念	11
3-2 まちづくりの方向性	12
3-3 施策の方針	13
3-4 総合戦略の横断的な目標	14
第4章 施策	16
4-1 森里海で働く町	16
4-2 森里海に触れる町	19
4-3 森里海と育つ町	20
4-4 森里海が根づく町	24
4-5 森里海を守る町	26

第5章 国の目標と本町の施策の関係	28
5-1 基本目標1	28
5-2 基本目標2	29
5-3 基本目標3	29
5-4 基本目標4	30
5-5 横断的な目標1	32
5-6 横断的な目標2	33
第6章 政策の企画・実行に当たっての視点	34
6-1 まち・ひと・しごとの創生に向けた政策5原則	34
6-2 戦略の推進	35
用語集	36
付録：施策体系	37

第1章 総合戦略策定にあたって

1-1 総合戦略の概要

(1) 地方創生の背景

地方創生とは、急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことを目的としている一連の政策です。

この目的に向かい、2014年(平成26年)9月には「まち・ひと・しごと創生法(平成26年法律第136号)」が制定され、内閣にまち・ひと・しごと創生本部が設置されました。同年12月には、2060年(令和42年)に1億人程度の人口を維持するなどの中長期的な展望を示した「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン」と、2015年度(平成27年度)から2019年度(平成31年度)までの5ヶ年の目標や施策の基本的方向等をまとめた「第1期まち・ひと・しごと創生総合戦略」が策定されました。国の長期ビジョンと総合戦略を勘案しつつ、地方公共団体においても人口ビジョンと地方版総合戦略の策定が進み、本町においても、2040年(令和22年)までの人口予測と展望をまとめた「阿武町人口ビジョン」と、2015年度(平成27年度)から2019年度(平成31年度)を対象期間とした「第1次阿武町版総合戦略」を策定しました。

地方創生のさらなる深化を求め、2019年(令和元年)12月には「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」が閣議決定され、2020年度(令和2年度)を初年度する今後5ヶ年の目標や施策の方向性等を取りまとめられました。この流れに的確に対応し、かつ、今後生じうる様々な課題に対しても先んじて対応していくために、本町においても同様に、2020年度(令和2年度)を初年度する今後5ヶ年の地方創生の方針を示した「第2次阿武町版総合戦略」を策定することとなりました。

(2) 地方創生の取り組みの流れ

「第1期まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、①「地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする」、②「地方への新しいひとの流れをつくる」、③「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、④「時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域を連携する」を4つの基本目標とし、国と地方公共団体が一体となった様々な施策が進められました。

さらに「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」には、横断的な目標として、地方公共団体だけでなく、企業・NPO・住民などの様々な主体や、女性・高齢者・障害者・外国人など誰もが活躍できる社会をつくることを目指した⑤「多様な人材の活躍を推進する」と、地域における情報通信基盤等の環境整備や未来技術の活用による地域課題の解決、地域の魅力向上、地域における循環型社会の実現を目標とする⑥「新しい時代の流れを力にする」が新たに加わり、さらなる地方創生の深化が目標として掲げられています。

第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略における施策の方向性

<p>基本目標1</p> <p>稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域の特性に応じた、生産性が高く、稼ぐ地域の実現 ○ 安心して働ける環境の実現 	<p>横断的な目標1</p> <p>多様な人材の活躍を推進する</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 誰もが活躍する地域社会の推進 ○ 多様なひとびとの活躍による地方創生の推進 	<p>横断的な目標2</p> <p>新しい時代の流れを力にする</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域におけるSociety5.0の推進 ○ 地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり
<p>基本目標2</p> <p>地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地方への移住・定着の推進 ○ 地方とのつながりの構築 		
<p>基本目標3</p> <p>結婚・出産・子育ての希望をかなえる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 結婚・出産・子育てしやすい環境の整備 		
<p>基本目標4</p> <p>ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 活力を生み、安心な生活を実現する環境の確保 		

1 - 2 第 2 次阿武町版総合戦略の概要

(1) 構成および期間

本戦略は、本町の最上位計画である「第 7 次阿武町総合計画」の中から、本町の地方創生を牽引する施策を抜粋して、再構成したものです。

「第 7 次阿武町総合計画」と同様に、町の将来像の〈夢と笑顔あふれる「豊かで住みよい文化の町」〉のもと、本町の地方創生の考え方を「基本理念」として掲げ、その実現に向けた取り組み方をまとめた「施策の大綱」と、各行政分野での「施策」がまとめられています。また、施策に基づく実施計画が「事業パッケージ」としてまとめられています（第 4 章）。

対象期間は、2020 年度（令和 2 年度）から 2024 年度（令和 6 年度）となっています。

(2) 「第 1 次阿武町版総合戦略」との関係

2015 年度（平成 27 年度）から 2019 年度（平成 31 年度）を対象期間とした「第 1 次阿武町版総合戦略」では、本町に暮らす人たちが「これからも阿武町に住み続けたい」と願い、町外に住む人たちが「これから阿武町で住んでみたい」と思える施策を展開していくために、『選ばれる町をつくる』を基本理念として掲げ、まち・ひと・しごとの創生に取り組みました。

『選ばれる町をつくる』という姿勢は、2020 年（令和 2 年）3 月策定の「第 7 次阿武町総合計画」へ引き継がれ、全ての行政分野に共通する理念になりました。

(3) 「第 7 次阿武町総合計画」との関係

「第 2 次阿武町版総合戦略」は、同年策定の「第 7 次阿武町総合計画」と一体感を持って進めるため、まちづくりの方向性である「持続可能な循環型社会の構築」はそのまま踏襲し、より重点的に、かつ本町の特徴を最大限発揮した地方創生を行うため、新たな理念として「森里海と生きる町」を掲げることになりました（第 3 章）。

町の将来像

過去から未来にわたってあり続けたい阿武町の姿

夢と笑顔あふれる「豊かで住みよい文化の町」



第7次 阿武町総合計画

基本理念

町の将来像の実現に向けて、令和2年度～11年度に実施する施策の共通の姿勢

基本構想

選ばれる町をつくる

令和2年度
～
令和11年度

まちづくりの方向性

持続可能な循環型社会の構築

7つの施策の大綱

基本理念の実現に向けた施策の方針

基本計画

- 誇りと活力のある仕事づくり
- 個が尊重される生活づくり
- 人が集まるまちづくり
- 町の力となるひとづくり
- 未来につなぐ環境づくり
- 安全安心な暮らしづくり
- 時代に応じた行財政運営

前期
令和2年度
～
令和6年度

後期
令和7年度
～
令和11年度

35の方針

126の主な施策

まち・ひと・しごとの創生（地方創生）に関わる施策を抜粋

第2次 阿武町版総合戦略

基本理念

森里海と生きる町

令和2年度
～
令和6年度

5つの方針

- 森里海で働く町
- 森里海と育つ町
- 森里海が根づく町
- 森里海に触れる町
- 森里海を守る町

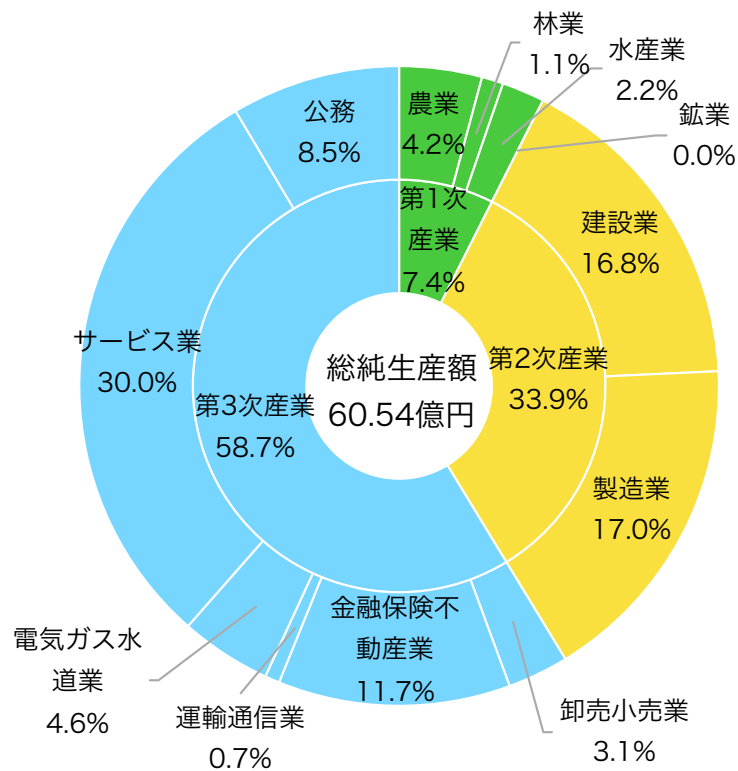
第2章 阿武町の地方創生

2-1 阿武町の現状

(1) 産業

2015年（平成27年）の産業動向を、町内全ての生産活動により生み出された生産額で概観すると、第1次産業が4.5億円（7.4%）、第2次産業が20.5億円（33.9%）、第3次産業が35.54億円（58.7%）で、合計60.54億円となっています。

資料1. 産業別純生産額



資料：山口県市町民経済計算（2015（H27）年）

3年前の2012年（平成24年）と増減額を比較してみると、第1次産業は0.84億円の減少、第2次産業は3.23億円の減少、第3次産業は0.86億円の減少、合計額では4.93億円の減少となっています。

資料2. 産業別純生産額

（単位：億円、％）

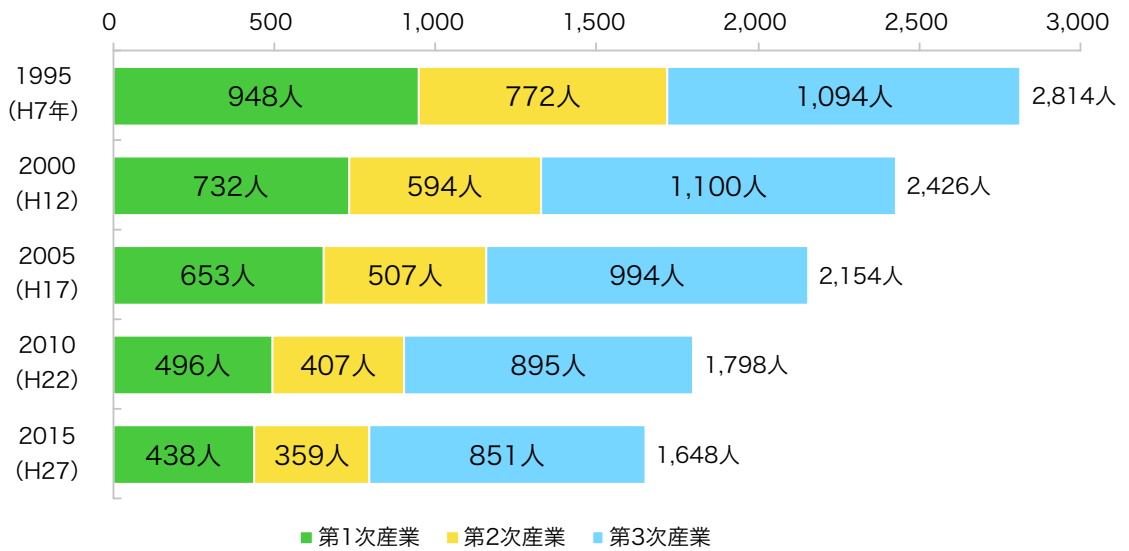
区分	2006 (H18年)		2009 (H21)		2012 (H24)		2015 (H27)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
農業	1.95	2.8	2.64	4.3	3.63	5.5	2.53	4.2
林業	1.02	1.5	0.53	0.9	0.62	0.9	0.66	1.1
水産業	2.65	3.9	1.30	2.1	1.09	1.7	1.31	2.2
第1次産業計	5.62	8.2	4.47	7.3	5.34	8.2	4.50	7.4
鉱業	0.22	0.3	0.00	0.0	0.00	0.0	0.00	0.0
建設業	11.34	16.5	8.73	14.3	10.28	15.7	10.19	16.8
製造業	11.79	17.2	8.10	13.3	13.45	20.5	10.31	17.0
第2次産業計	23.35	34.0	16.83	27.6	23.73	36.2	20.50	33.9
卸売小売業	2.98	4.3	2.65	4.3	2.09	3.2	1.87	3.1
金融保険不動産業	10.28	15.0	7.46	12.2	7.29	11.1	7.11	11.7
運輸通信業	0.97	1.4	3.34	5.5	0.76	1.2	0.45	0.7
電気ガス水道業	2.75	4.0	3.36	5.5	3.14	4.8	2.79	4.6
サービス業	7.90	11.5	18.62	30.5	18.81	28.7	18.15	30.0
公務	14.76	21.5	4.28	7.0	4.31	6.6	5.17	8.5
第3次産業計	39.64	57.8	39.71	65.1	36.40	55.6	35.54	58.7
合計	68.61	100.0	61.01	100.0	65.47	100.0	60.54	100.0

資料：山口県市町民経済計算

2015年（平成27年）の就業者数は、第1次産業が438人（26.6%）、第2次産業が359人（21.8%）、第3次産業が851人（51.6%）、合計1,648人となっています。

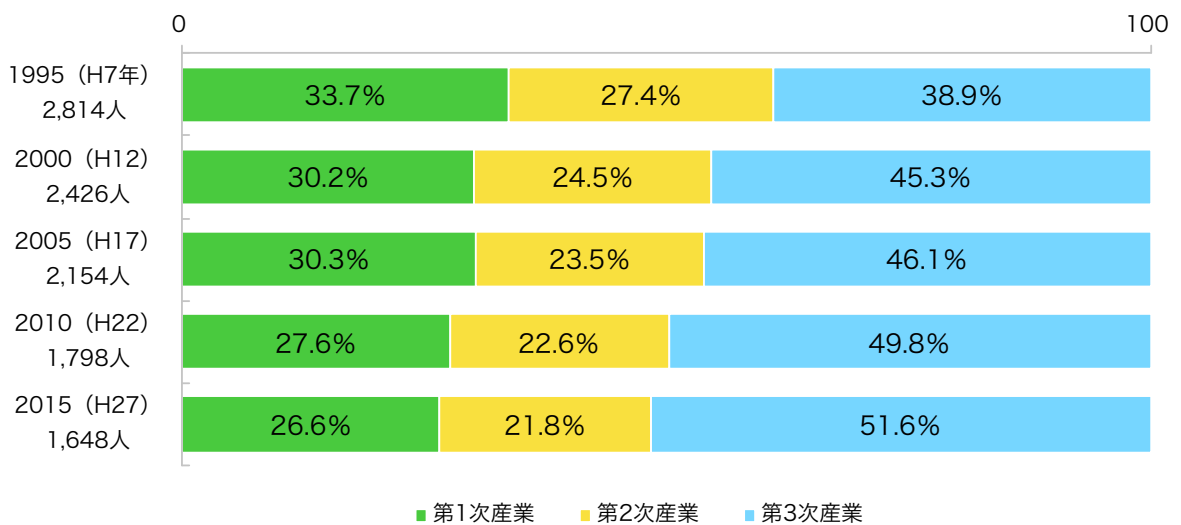
5年前の2010年（平成22年）と増減を比較してみると、第1次産業は58人の減少、第2次産業は48人の減少、第3次産業は44人の減少、合計で150人の減少となっています。

資料3. 産業別就業人口の推移



資料：国勢調査

資料4. 産業別就業人口の推移（割合）



資料：国勢調査

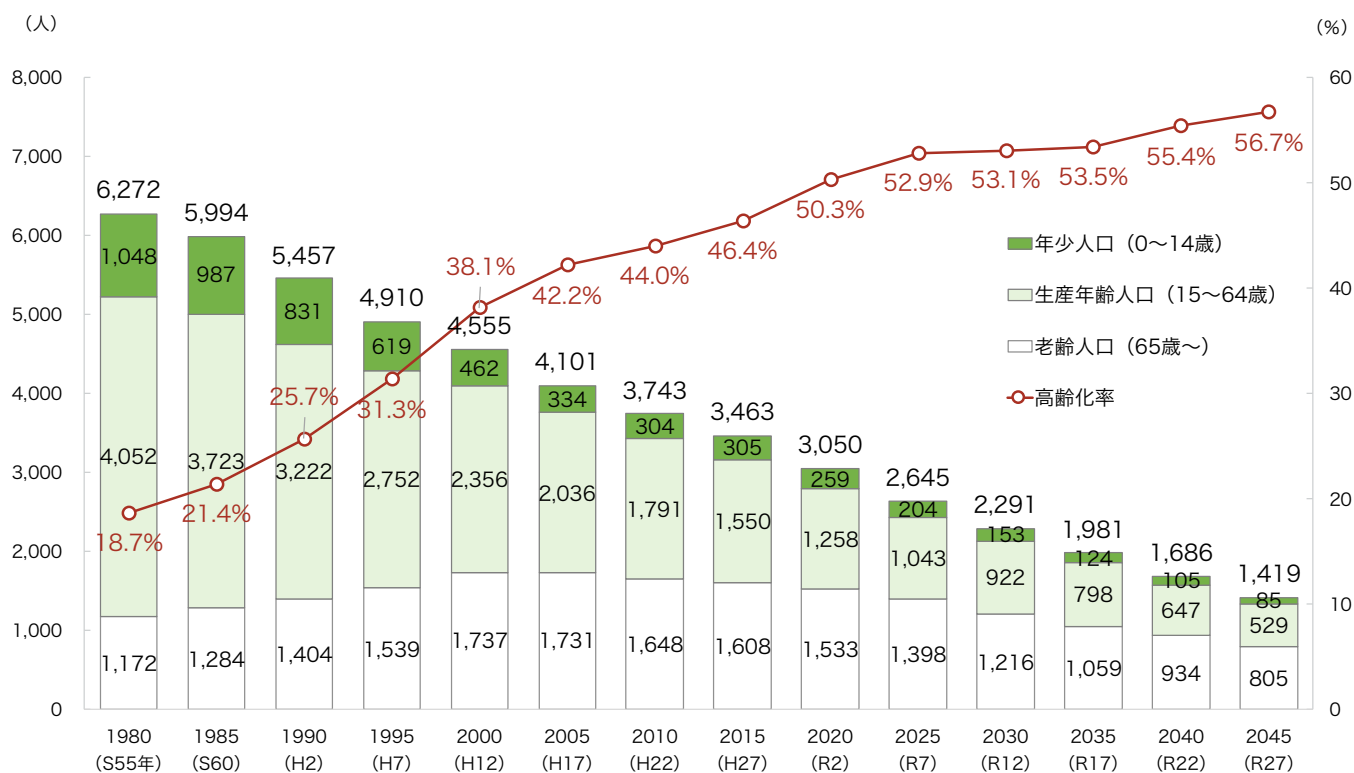
(2) 人口

2019年（令和元年）12月末現在の人口は3,247人、総世帯数は1,567世帯となっています。総人口は、町制施行年である1955年（昭和30年）の10,789人に比べて30%にまで減少しました。

年少人口（0～14歳）、生産年齢人口（15～64歳）、老年人口（65歳～）のうち、唯一増加していた老年人口も、2000年（平成12年）をピークに減少に転じており、加速度的に人口が減少するものと予測されます。これは、全国よりも40年速いスピードです。

高齢化率は、2019年（平成31年）3月末現在48%を超えています。高齢者が増えたことによる高齢化率の上昇ではなく、年少および生産人口が大きく減少していることによる、高齢化率の増加となっています。

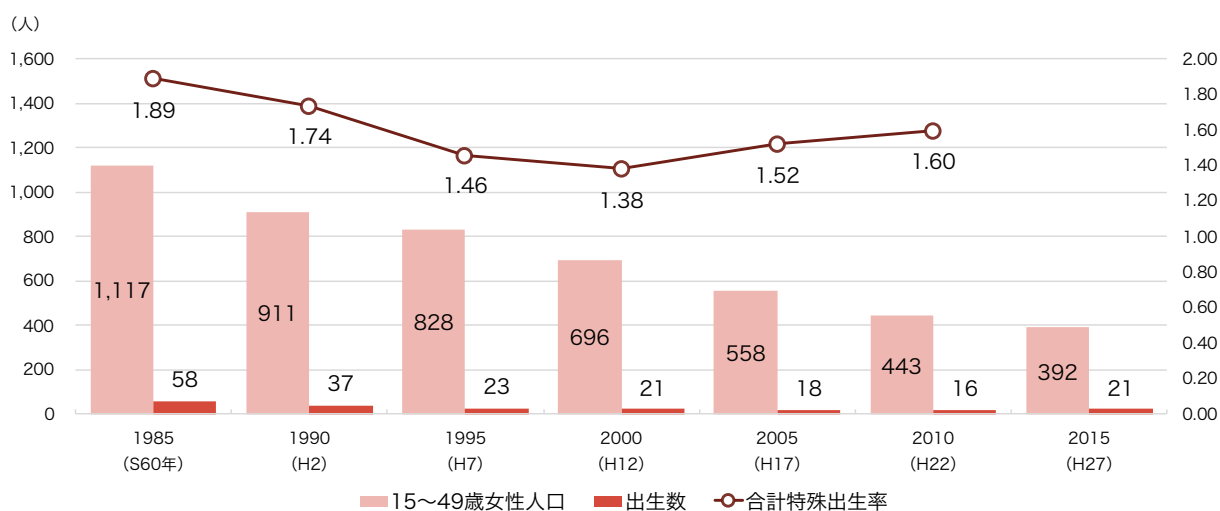
資料5. 年齢構成別人口および高齢化率の推移



資料：～2015 (H27) 年…国勢調査、2020 (R2) 年～…国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

年間の出生数は年々減少をたどり、2019年（平成31年）には年間7人となりました。一人の女性が出産可能とされる15歳から49歳までに産む子供の数の平均である合計特殊出生率は、全国平均と比べて0.2ポイント高い1.60ですが、女性の絶対数が少ないため、出生数の増加につながらないということが推察されます。

資料6. 出生数・15～49歳女性人口・合計特殊出生率の推移

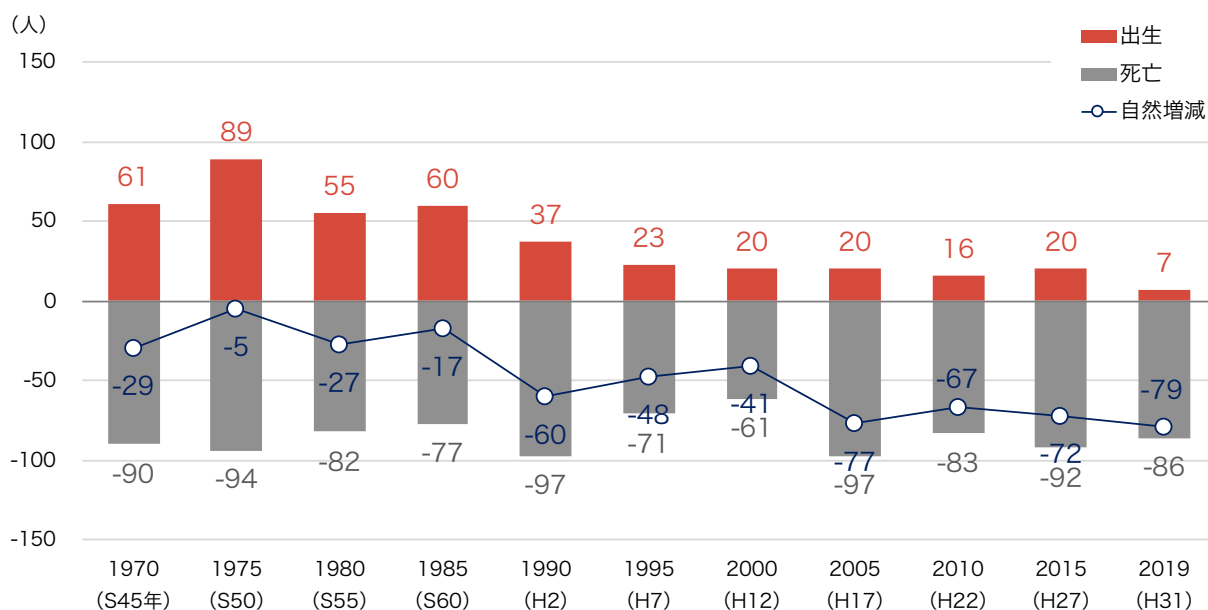


※2015（H27）年合計特殊出生率未公表

資料：国勢調査、人口動態保健所・市町村別統計

対する死亡数を見てみると、年によって若干のばらつきはありますが、概ね年間90人前後の方が亡くなっています。出生数と死亡者数の差である自然増減を見てみると、近年はマイナス70～80人で推移しています。

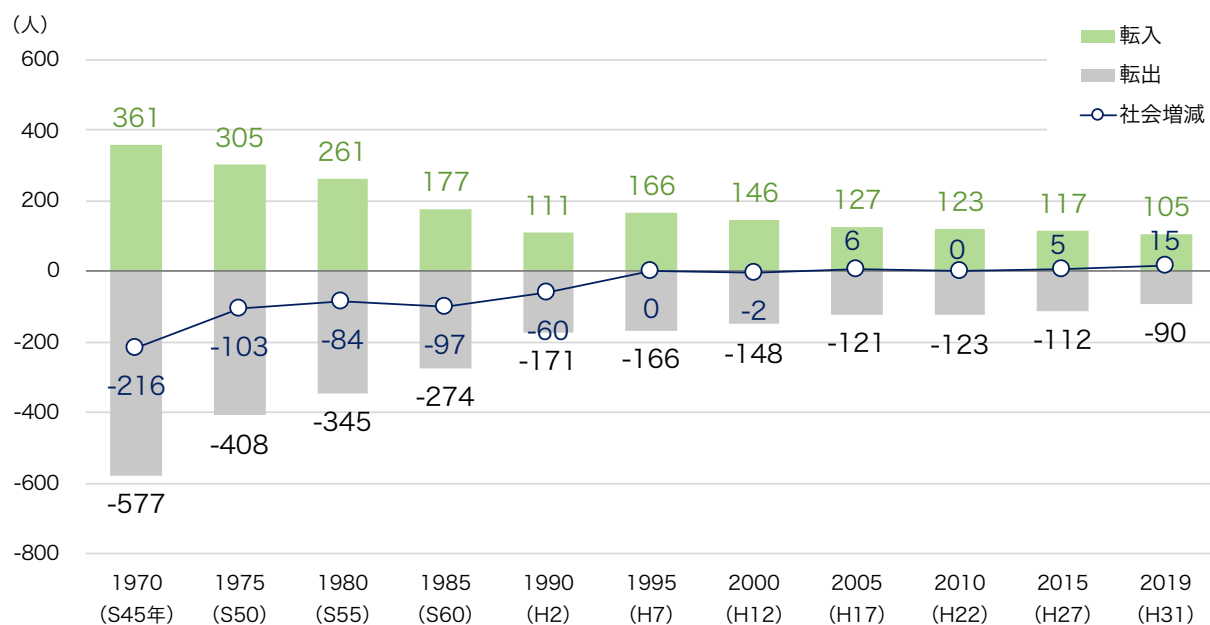
資料7. 自然増減の推移



資料：山口県人口移動統計調査（暦年）

長年の移住定住施策に取り組んできたということもあり、社会増(転入)はプラス、社会減(転出)分を吸収するほどになっています。

資料8. 社会増減の推移



資料：山口県人口移動統計調査（暦年）

第3章 第2次阿武町版総合戦略

3-1 基本理念

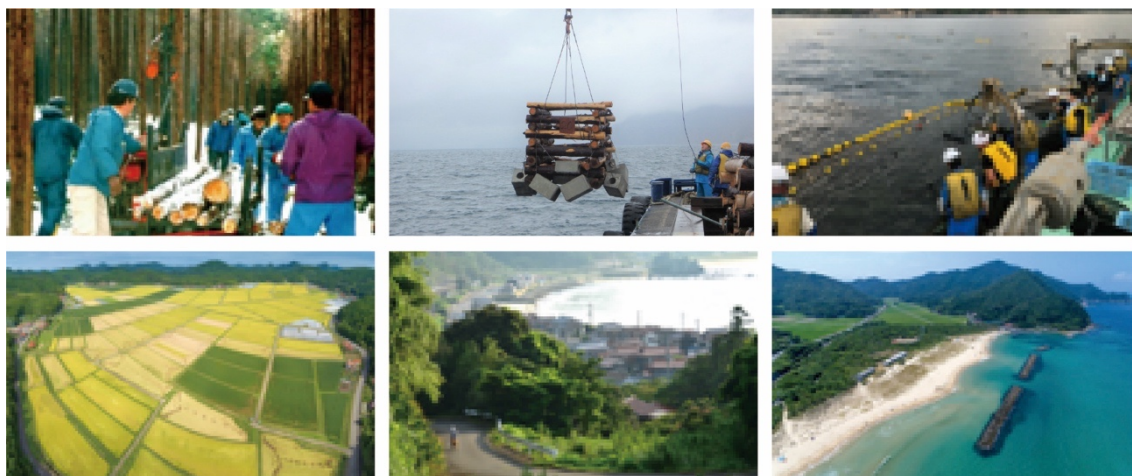
「森里海と生きる町」

「第2次阿武町版総合戦略」の基本理念は、「森里海と生きる町」とします。

奈古・福賀・宇田郷の3地区からなる本町は、森・里・海が連なる豊かな自然環境に囲まれており、本町の基幹産業や生活は、大地の様々な恵みを楽しむことで成り立ってきました。同時に、これらの生産活動が豊かな自然環境に与える負荷を軽減させることを目指した各種インフラ整備にも積極的に取り組んできました。

本町において地方創生に取り組む際には、町本来の特性であるこれらの自然環境を最大限活かすことが必要です。

基本理念「森里海と生きる町」は、本町の地方創生は『大地の恵みと「共に」ある』という姿勢を示しており、森里海のある暮らしを未来へ継承するという決意を込めています。足元にある資源を今一度磨き、現代に見合った形を取り込む「まち・ひと・しごとの創生」を目指します。



3-2 まちづくりの方向性

「持続可能な循環型社会の構築」

基本理念に基づくまちづくりの方向性は、「第7次阿武町総合計画」に掲げた方向性を踏襲して、「持続可能な循環型社会の構築」とします。

今、求められているのは、人口減少社会を前提とした町の再構築です。本町の魅力や単独町政そのものが持続的に未来へと引き継がれるためには、産業や地域社会の担い手の減少に真摯に向き合い、時代に最適化した方法を積極的に取り入れていく必要があります。

人の流れ（移住・定住・帰郷の支援および関係人口づくり）・物の流れ（町内産農林水産物等の販売・消費の促進）・お金の流れ（外貨の獲得と地域内経済循環の実現）を整えることで、真に自立したまちづくりを目指します。



3-3 施策の方針

基本理念に基づく施策の方針は、下記の5つとします。

(1) 森里海で働く町

町の基幹産業である第1次産業を、稼げる産業に再構築します。第1次産業従事者の技術の向上、販路開拓・拡大による外貨の獲得、時代に応じた各種技術の導入、森・里・海が近接する環境を活かした新たな仕事・働き方の創出など、環境と経済のバランスの取れた持続可能な仕事づくりを目指します。

(2) 森里海に触れる町

森・里・海と人との接点を増やすことで、町の中と外の結節点をつくります。町の玄関口である道の駅を中心に、町内各所に自然の恵みを提供する場所や暮らしの知恵や技術に触れる機会、自然体験型のアクティビティを増やし、住環境を整えることで、人・物・お金の流れを生み出します。

(3) 森里海と育つ町

森・里・海をフィールドとした子育てを推進します。家庭・地域・学校が一体となった、自然体験型の学習機会の創出、地域に伝わる野遊びの伝承、基幹産業である第1次産業との接点づくり、食材の調理や物づくりなどの機会の創出を通じて、子どもたちの体力・好奇心・生きる力を育むとともに、子どもたちの地域における挑戦を支えます。

(4) 森里海が根づく町

森・里・海から得られる恵みを、生活の中に丁寧に根づかせます。食を通じた健康増進や、家庭・職場・学校における地産地消の推進、町特有の食文化の継承と普及、自然エネルギーの導入や自然資源利活用の促進など、自然とともにある本町ならではの暮らしを魅力化します。

(5) 森里海を守る町

森・里・海が揃う、美しい町並みを未来へ継承するための、各種インフラの維持・管理や体制づくりを進めます。環境負荷の少ないライフスタイルの普及啓発、環境美化活動の推進、里山・里海への手入れの促進、土地の適正な維持管理など、暮らしの営みと自然環境の維持の両立を図ります。

3-4 総合戦略の横断的な目標

「第2次阿武町版総合戦略」における施策を展開していくにあたり、2020年度（令和2年度）から2024年度（令和6年度）までの5年間でめざすべき町の姿を数値化し、第2次阿武町版総合戦略の指標とすることで、効果的に事業を実施していきます。

そのため、「新たな就業」、「関係人口」、「活動人口」を総合戦略の横断的な3つ指標として掲げ、めざすべき姿の達成に向けて事業を展開していきます。

3つの指標

①新たな就業	40人
②関係人口	504,000人
③活動人口	34,800人

※ ①は、「森里海で働く町」を中心とした施策を実施することで創出する、新たな仕事や働き方による就業人数等を指します。

※ ②は、「森里海に触れる町」を中心とした施策を実施することで創出する、各種イベントや体験プログラムなどによって町の暮らしを知り、町の産物を提供できる施設の利用者数等を指します。

※ ③は、「森里海と育つ町」「森里海が根づく町」「森里海を守る町」を含んだ5つすべての施策を実施することで創出する、町民による各種プログラム・イベント・社会教育および体育活動等を企画・実施する延べ人数等を指します。

第4章 施策

4-1 森里海で働く町

方針

町の基幹産業である第1次産業を、稼げる産業に再構築します。第1次産業従事者の技術の向上、販路開拓・拡大による外貨の獲得、時代に応じた各種技術の導入、森・里・海が近接する環境を活かした新たな仕事・働き方の創出など、環境と経済のバランスの取れた持続可能な仕事づくりを目指します。

施策

() 内は総合計画上の施策 No.

農業

- 時代に応じた農業の実践…………… (No.1)
- 担い手の確保・育成…………… (No.2)
- 農畜産物の生産振興…………… (No.3)
- 生産基盤の整備・維持管理…………… (No.4)
- 農畜産物のブランド化および販路拡大…………… (No.5)
- 有害鳥獣被害対策の促進…………… (No.6)

漁業

- 担い手の確保・育成…………… (No.7)
- つくり育てる漁業の振興…………… (No.8)
- 生産基盤の整備・維持管理…………… (No.9)
- 水産物のブランド化および販路拡大…………… (No.10)

林業

- 担い手の確保・育成…………… (No.11)
- 生産基盤の整備・維持管理…………… (No.12)
- 木材利用の促進…………… (No.13)

- 多様な森林づくり (No.14)
- 森林資源を生かした交流の促進 (No.15)
- 林産物の生産振興 (No.16)

商業

- 道の駅を核とした地域内経済循環の実現 (No.17)
- 商業の利便性向上・魅力化 (No.18)

多様な働き方

- 地域性を活かした仕事の創出 (No.21)
- 多様な働き方の推進・支援 (No.22)

事業パッケージ 1

実施計画

事業名	事業内容および KPI
新規農業就業者確保対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規農業就業者の確保（就農相談、農業大学校研修受入、先進地視察） ・ 新規農業就業者用住宅の確保 ・ 農業支援員の配置 【KPI】 新規就業者…5年間で5人
1/4works 推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 短期間就労希望者と求人とのマッチング ・ 就農・就魚希望者の確保・育成・支援 【KPI】 参加者数…5年間で15人
スマート農業推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ ICT や AI を利用した農作業機械の導入推進 【KPI】 スマート農業導入法人…1団体以上
農福連携事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農福連携の推進 【KPI】 新たな雇用…5年間で3人
おいしいものづくり活動支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 農産物の加工品製造の開設支援 【KPI】 新たな仕事…5年間で2つ
無角和種ブランド化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 無角和種ブランド化を推進 【KPI】 1頭あたりの単価…5年後までに1,200円/kg

新規漁業就業者確保対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規漁業就業者の確保と育成支援（就漁フェア参加、研修等経費補助、漁船確保） ・ 新規漁業就業者用住宅の確保 【KPI】 新規就業者… 5年間で3人
水産物販売力向上事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水産物の付加価値流通の支援（技術指導、販路開拓） 【KPI】 取引先… 5年で30件
自伐型林業推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規就業者の確保（自伐型林業の研修等による普及） ・ 林業支援員の配置 【KPI】 研修会開催… 5年間15回
木材利用促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薪ストーブ等の購入補助（薪の流通促進） 【KPI】 補助件数… 5年間で15件
特産品開発支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域資源を活用したまちの特産品の開発支援 【KPI】 新商品開発… 5年間25品
道の駅施設改修等事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道の駅の機能強化のための改修等 【KPI】 売り上げにおける地元産品率… 5年後に70%
地域おこし協力隊設置事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域活性化の支援（地域おこし協力隊の配置） 【KPI】 新規雇用… 5年間で5人
起業化等支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 起業・継業・副業の推進と支援 【KPI】 新たな仕事… 5年間で10件
光ファイバー網整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 超高速ブロードバンドの整備 【KPI】 施設整備… 5年以内に着手

4 - 2 森里海に触れる町

方針

森・里・海と人との接点を増やすことで、町の中と外の結節点をつくります。町の玄関口である道の駅を中心に、町内各所に自然の恵みを提供する場所や暮らしの知恵や技術に触れる機会、自然体験型のアクティビティを増やし、住環境を整えることで、人・物・お金の流れを生み出します。

施策

() 内は総合計画上の施策 No.

- 道の駅を核としたまちの縁側機能づくり (No.53)
- 滞在と周遊のしかけ・受け皿づくり (No.54)
- 地元食材の提供場所の充実 (No.55)
- 新たな観光資源の開発・充実 (No.56)
- 定住支援の促進 (No.57)
- 住環境・宅地の整備 (No.58)
- 新たな社会教育活動の推進 (No.78)
- 阿武の地形を活かしたスポーツの振興 (No.87)
- 住民活動拠点の整備・充実 (No.93)

事業パッケージ2

実施計画

事業名	事業内容および KPI
まちの縁側事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ まちの縁側拠点の運営 ・ 各地区の拠点のネットワーク化の推進 <p>【KPI】 交流人口…5 年後に 1 万人増</p>

まちの縁側拠点整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャンプフィールドとビジターセンターの整備 ・ 町内各地区の拠点整備の支援 <p>【KPI】 交流人口…5年間で1万人増</p>
奈古漁港環境整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道の駅下人工海浜の整備 <p>【KPI】 交流人口…5年間で1万人増</p>
阿武町版DMO育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 阿武町版DMOの設立及び運営 <p>【KPI】 交流人口…5年間で1万人増</p>
フードツーリズム推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元食材が味わえる場所の整備支援 <p>【KPI】 交流人口…5年間で1万人増</p>
体験型観光推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体験型観光の推進（ジオサイトの活用促進、暮らしの体験プログラムの開発、インバウンド観光の推進等） <p>【KPI】 体験プログラムの開発…5年後までに50個</p>
阿武町アウトドアスポーツ推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ A B Uスイムラン大会の開催 <p>【KPI】 交流人口…5年間で1万人増</p>
21世紀の暮らし方研究所(ラボ)活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ ラボ活動の企画・運営 ・ 派生した活動との連携、支援 <p>【KPI】 ラボ活動…年間12回</p>
阿武町暮らし支援センター運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住まいと仕事の情報提供、相談支援 ・ コミュニティスペースの提供 <p>【KPI】 情報提供件数…年間100件</p>
空き家活用公共施設整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の拠点としての空き家の公的利用推進 <p>【KPI】 地域拠点整備…5年間で2ヶ所</p>
空き家バンク事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 空き家バンク事業の推進（空き家の斡旋、空き家情報データベース、ホームページによる情報発信、集落支援員の活用） <p>【KPI】 空き家バンク登録件数…5年後までに累計170件</p>
身近な困り事支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な困り事に対する共助の仕組みづくり（移動・買い物・ゴミ出し等生活支援体制整備事業の推進） <p>【KPI】 支援団体設立…5年間で2団体</p>
分譲宅地販売促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町分譲宅地の販売促進（建売住宅の誘致） <p>【KPI】 販売区画数…5年間で15区画</p>

新たな地域づくり 調査研究事業	・ 更なる高齢化に向けた地域交通の仕組みづくり（講演会、地区 毎の勉強会、視察等） 【KPI】 調査研究機会…年 6 回
--------------------	--

4 - 3 森里海と育つ町

方針

森・里・海をフィールドとした子育てを推進します。家庭・地域・学校が一体となった、自然体験型の学習機会の創出、地域に伝わる野遊びの伝承、基幹産業である第1次産業との接点づくり、食材の調理や物づくりなどの機会の創出を通じて、子どもたちの体力・好奇心・生きる力を育むとともに、子どもたちの地域における挑戦を支えます。

施策

() 内は総合計画上の施策 No.

- 里山・里海保育および教育の推進…………… (No.65)
- 幼少期からの体づくりの推進…………… (No.66)
- 地域における挑戦の支援…………… (No.67)
- 阿武町版ふるさと教育の推進…………… (No.68)
- 地産地消に向けた食環境づくりの推進…………… (No.69)

事業パッケージ3

実施計画

事業名	事業内容および KPI
自然体験事業	・ 町内での自然遊び、自然体験学習の実施 【KPI】 体験学習参加者数…年間 50 人
体力づくり事業	・ 放課後、家庭におけるスポーツ活動の機会の拡充 【KPI】 学校以外で運動やスポーツをしている時間（1週間あたりの平均運動時間）…小学生 700 分、中学生 800 分

学校と地域の 連携事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小中高校生による地域貢献ボランティア活動の推進 【KPI】 ボランティアへの一人あたりの参加回数…年間 3.5 回
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 町と高校が一体となった高校魅力化の支援 【KPI】 ワークショップ開催…年間 3 回
ふるさと学習 推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 阿武の人、歴史、文化、自然を学ぶ機会の充実 【KPI】 ふるさと教育…年間 20 時間
地産地消体制 強化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地産地消の給食の体制強化 【KPI】 学校給食における阿武町産物の使用率…5 年後までに 35%

4 - 4 森里海が根づく町

方針

森・里・海から得られる恵みを、生活の中に丁寧に根づかせます。食を通じた健康増進や、家庭・職場・学校における地産地消の推進、町特有の食文化の継承と普及、自然エネルギーの導入や自然資源利活用の促進など、自然とともにある本町ならではの暮らしを魅力化します。

施策

() 内は総合計画上の施策 No.

- 一生涯を通じた食からの健康づくり…………… (No.23)
- 地産地消に向けた食環境づくりの推進…………… (No.69)
- 森林資源の利活用の促進…………… (No.100)
- 自然資源を活用した新たな農業技術の開発と普及…………… (No.101)

事業パッケージ 4

実施計画

事業名	事業内容および KPI
おいしく楽しい元気食生活事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ おいしく楽しく食べる運動の推進（食生活改善推進協議会との連携） ・ 子どもの調理機会の拡充 【KPI】 料理講習の開催件数… 5年間で 50 回
地産地消体制強化事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地産地消の給食の体制強化 【KPI】 学校給食における阿武町産物の使用率… 5年後までに 35%
フードツーリズム推進事業（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元食材が味わえる場所の整備支援 【KPI】 交流人口… 5年間で 1 万人増

<p>体験型観光推進事業（再掲）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体験型観光の推進（ジオサイトの活用促進、暮らしの体験プログラムの開発、インバウンド観光の推進等） <p>【KPI】 体験プログラムの開発… 5年後までに 50 個</p>
<p>木材利用促進事業（再掲）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薪ストーブ等の購入補助（薪の流通促進） <p>【KPI】 補助件数… 5年間で 15 件</p>

4 - 5 森里海を守る町

方針

森・里・海が揃う、美しい町並みを未来へ継承するための、各種インフラの維持・管理や体制づくりを進めます。環境負荷の少ないライフスタイルの普及啓発、環境美化活動の推進、里山・里海への手入れの促進、土地の適正な維持管理など、暮らしの営みと自然環境の維持の両立を図ります。

施策

() 内は総合計画上の施策 No.

- 自治会活動・地域づくり活動の維持・促進…………… (No.91)
- ごみ出しの支援と適正化…………… (No.95)
- 環境美化の推進…………… (No.96)
- 環境負荷の少ない生活への転換…………… (No.97)
- 環境衛生の推進…………… (No.98)
- 地球温暖化対策の推進…………… (No.99)
- 耕作放棄地の解消…………… (No.102)
- ため池の維持管理…………… (No.103)
- 山林等の維持管理…………… (No.104)
- 水道施設の長寿命化の推進…………… (No.105)
- 下水道施設の長寿命化の推進…………… (No.106)

事業パッケージ5

実施計画

事業名	事業内容および KPI
集落支援員設置事業	・ コミュニティ機能の維持・活性化の推進 【KPI】 新規雇用… 5 年間で 5 人

塵芥収集・資源ごみ等リサイクル事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 廃棄物の排出を抑制 ・ 廃棄物の適正な分別、保管、収集、運搬、再生、処分等の処理 【KPI】 ゴミの排出量…5年後までに 782.2t まで減少
環境美化活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自発的な環境保全活動の推進（クリーンアップ大作戦等） 【KPI】 環境美化活動…各自治会年1回以上
家庭用生ごみ処理容器等購入支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生ごみ処理機購入補助金の創設 【KPI】 ゴミの排出量…5年後までに 782.2t まで減少
バイオマスプラスチックごみ袋導入事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ プラスチックごみの削減の意識啓発と仕組みづくり 【KPI】 啓発活動…年間1回以上
地球温暖化対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 環境保全啓発事業の推進 【KPI】 啓発活動…年間1回以上
中山間地域等直接支払事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中山間地域等直接支払い事業の実施による農地の管理 【KPI】 協定集落数…5年間で15集落
農村地域防災減災事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危険ため池の改修 【KPI】 ため池改修…5年後までに1ヶ所
農業水路等長寿命化・防災減災事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 危険ため池の廃止 【KPI】 ため池廃止…5年後までに1ヶ所
自伐型林業推進事業（再掲）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新規就業者の確保（自伐型林業の研修等による普及） ・ 林業支援員の配置 【KPI】 研修会開催…5年間15回 新規従事者…5年間で10人
水道老朽管更新事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水道施設の長寿命化に向けた維持管理の適正化 【KPI】 施設の老朽化率…5年後までに8.70%
漁業集落排水施設機能保全改築事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下水道施設の長寿命化に向けた計画の策定及び改築工事 【KPI】 施設改修…5年後までに1ヶ所

第5章 国の目標と本町の施策の関係

5-1 基本目標 1

稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

- 時代に応じた農業の実践…………… (No.1)
- 担い手の確保・育成…………… (No.2)
- 農畜産物の生産振興…………… (No.3)
- 生産基盤の整備・維持管理…………… (No.4)
- 農畜産物のブランド化および販路拡大…………… (No.5)
- 有害鳥獣被害対策の促進…………… (No.6)
- 担い手の確保・育成…………… (No.7)
- つくり育てる漁業の振興…………… (No.8)
- 生産基盤の整備・維持管理…………… (No.9)
- 水産物のブランド化および販路拡大…………… (No.10)
- 担い手の確保・育成…………… (No.11)
- 生産基盤の整備・維持管理…………… (No.12)
- 木材利用の促進…………… (No.13)
- 多様な森林づくり…………… (No.14)
- 森林資源を生かした交流の促進…………… (No.15)
- 林産物の生産振興…………… (No.16)
- 道の駅を核とした地域内経済循環の実現…………… (No.17)
- 商業の利便性向上・魅力化…………… (No.18)
- 地元企業の経営支援・強化…………… (No.19)
- 企業誘致の推進…………… (No.20)
- 地域性を活かした仕事の創出…………… (No.21)
- 多様な働き方の推進・支援…………… (No.22)
- 社会・職場環境の改善…………… (No.49)
- 地域社会・職場に対する啓蒙…………… (No.50)
- 道の駅を核としたまちの縁側機能づくり…………… (No.53)
- 滞在と周遊のしかけ・受け皿づくり…………… (No.54)
- 地元食材の提供場所の充実…………… (No.55)
- 新たな観光資源の開発・充実…………… (No.56)

5 - 2 基本目標 2

地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

- 道の駅を核としたまちの縁側機能づくり…………… (No.53)
- 滞在と周遊のしかけ・受け皿づくり…………… (No.54)
- 地元食材の提供場所の充実…………… (No.55)
- 新たな観光資源の開発・充実…………… (No.56)
- 定住支援の促進…………… (No.57)
- 住環境・宅地の整備…………… (No.58)
- 都市との交流の促進…………… (No.59)

5 - 3 基本目標 3

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- 妊娠・出産の希望を支える取り組み…………… (No.32)
- 保育・子育ての支援…………… (No.33)
- 要支援・要保護児童等への支援…………… (No.34)
- 子どもの健全育成の推進…………… (No.35)
- 学力の定着・向上を図る取り組みの充実…………… (No.63)
- 豊かな心を育む教育の推進…………… (No.64)
- 里山・里海保育および教育の推進…………… (No.65)
- 幼少期からの体づくりの推進…………… (No.66)
- 地域における挑戦の支援…………… (No.67)
- 阿武町版ふるさと教育の推進…………… (No.68)
- 地産地消に向けた食環境づくりの推進…………… (No.69)
- グローバルな人材育成に向けた英語学習の推進…………… (No.70)
- 自らを守るための安全教育の推進…………… (No.71)
- 特別な支援が必要な児童生徒への対応の推進…………… (No.72)
- 多様性教育の推進…………… (No.73)
- 児童生徒の放課後活動の充実…………… (No.74)
- I C T 活用学習の推進…………… (No.75)

5 - 4 基本目標 4

ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

- 一生涯を通じた食からの健康づくり…………… (No.23)
- 自らの健康を守る生活習慣づくり…………… (No.24)
- 地域包括ケアシステムの推進…………… (No.25)
- 介護予防と健康づくりの推進…………… (No.26)
- 介護・看護・医療サービスの充実…………… (No.27)
- 在宅生活を支える体制の充実…………… (No.28)
- 安全安心な住環境づくりの支援…………… (No.29)
- 公共施設・各種機関のバリアフリーの推進…………… (No.30)
- 暮らしにあった移動の仕組みづくり…………… (No.31)
- 生きがいづくりの推進…………… (No.36)
- 各種サービスの適切な提供…………… (No.37)
- 相談支援体制の強化…………… (No.38)
- 地域生活の充実…………… (No.39)
- 保健・医療の充実…………… (No.40)
- 療育・教育の充実…………… (No.41)
- 就労支援と雇用の促進…………… (No.42)
- 権利擁護の推進…………… (No.43)
- 障害者スポーツ・文化芸術の振興…………… (No.44)
- 予防医療の促進と受診環境づくり…………… (No.45)
- 医療体制の充実…………… (No.46)
- 国民健康保険事業・後期高齢者医療事業の推進…………… (No.47)
- 介護保険事業の推進…………… (No.46)
- 道の駅を核としたまちの縁側機能づくり…………… (No.53)
- 滞在と周遊のしかけ・受け皿づくり…………… (No.54)
- 地元食材の提供場所の充実…………… (No.55)
- 新たな観光資源の開発・充実…………… (No.56)
- 定住支援の促進…………… (No.57)
- 住環境・宅地の整備…………… (No.58)
- 都市との交流の促進…………… (No.59)
- 地域内の交流・活動の促進…………… (No.60)
- 生活交通の維持・確保と利用促進…………… (No.61)
- 新たな地域交通の仕組みづくり…………… (No.62)
- 学校施設の長寿命化の推進…………… (No.76)

- 公民館活動の推進 (No.77)
- 町民センターや公民館の利用環境の改善 (No.79)
- 図書館コーナーの充実 (No.81)
- 文化芸術活動の推進 (No.82)
- 文化財・伝統文化の保存・継承・活用の推進 (No.83)
- 文化芸術施設の長寿命化の推進 (No.84)
- スポーツ・レクリエーションによる体力・コミュニティづくり
..... (No.85)
- スポーツ・レクリエーションを支える推進体制の充実 (No.86)
- 阿武の地形を活かしたスポーツの振興 (No.87)
- スポーツ・レクリエーション施設・設備の長寿命化 (No.88)
- 行政情報の積極的な提供 (No.89)
- 広聴・公聴機会の充実 (No.90)
- 自治会活動・地域づくり活動の維持・促進 (No.91)
- まちづくり活動の促進 (No.92)
- 住民活動拠点の整備・充実 (No.93)
- 民間活力の効果的な活用 (No.94)
- ごみ出しの支援と適正化 (No.95)
- 環境美化の推進 (No.96)
- 環境負荷の少ない生活への転換 (No.97)
- 環境衛生の推進 (No.98)
- 地球温暖化対策の推進 (No.99)
- 森林資源の利活用の促進 (No.100)
- 自然資源を活用した新たな農業技術の開発と普及 (No.101)
- 耕作放棄地の解消 (No.102)
- ため池の維持管理 (No.103)
- 山林等の維持管理 (No.104)
- 水道施設の長寿命化の推進 (No.105)
- 下水道施設の長寿命化の推進 (No.106)
- 道路網の整備・適正管理 (No.107)
- 交通安全の啓発 (No.108)
- 道路・交通安全施設の整備 (No.109)
- 高齢者運転免許自主返納の推進 (No.110)
- 自然災害への対策強化 (No.111)
- 消防・防災体制の強化 (No.112)
- 救急救命体制の充実 (No.113)
- 避難所運営の改善 (No.114)
- 防犯体制の強化 (No.115)

- 防犯施設整備の推進..... (No.116)
- 青少年の健全育成..... (No.117)
- 放置空き家・特定空き家対策の推進..... (No.118)
- 消費生活における安全・安心の確保..... (No.119)
- 消費者教育の推進・意識啓発..... (No.120)
- 行政サービスの利便性向上..... (No.121)
- 行政組織の効率化..... (No.122)
- 職員の専門性向上と適正配置..... (No.123)
- 財政基盤の充実..... (No.124)
- 財政運営の効率化と重点化..... (No.125)
- 国・県・近隣市町との連携強化..... (No.126)

5 - 5 横断的な目標 1

多様な人材の活躍を推進する

- 多様な働き方の推進・支援..... (No.22)
- 妊娠・出産の希望を支える取り組み..... (No.32)
- 保育・子育ての支援..... (No.33)
- 要支援・要保護児童等への支援..... (No.34)
- 社会・職場環境の改善..... (No.49)
- 地域社会・職場に対する啓蒙..... (No.50)
- 学校と地域社会における人権教育の推進..... (No.51)
- 外国人居住者との共生と活躍の機会の創出..... (No.52)
- グローバルな人材育成に向けた英語学習の推進..... (No.70)
- 多様性教育の推進..... (No.73)
- 新たな社会教育活動の推進および人材育成..... (No.78)
- 社会教育人材の育成..... (No.80)
- 職員の専門性向上と適正配置..... (No.123)

5 - 6 横断的な目標 2

新しい時代の流れを力にする

- 企業誘致の推進…………… (No.20)
- 多様な働き方の推進・支援…………… (No.22)
- ICT活用学習の推進…………… (No.75)
- 行政サービスの利便性向上…………… (No.121)
- 行政組織の効率化…………… (No.122)
- 財政基盤の充実…………… (No.124)
- 財政運営の効率化と重点化…………… (No.125)
- 国・県・近隣市町との連携強化…………… (No.126)

第6章 政策の企画・実行に当たっての視点

6-1 まち・ひと・しごとの創生に向けた

政策5原則

「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」に盛り込まれた「まち・ひと・しごとの創生に向けた政策5原則」の「自立性」、「将来性」、「地域性」、「総合性」、「結果重視」をふまえ、施策を実施していきます。

自立性	地方公共団体・民間事業者・個人等の自立につながるような施策に取り組む。
将来性	施策が一過性の対症療法にとどまらず、将来に向かって、構造的な問題に積極的に取り組む。
地域性	地域の強みや魅力を活かし、その地域の実態に合った施策を、自主的かつ主体的に取り組む。
総合性	施策の効果をより高めるため、多様な主体との連携や、他の地域、施策との連携を進めるなど、総合的な施策に取り組む。その上で、限られた財源や時間の中で最大限の成果を上げるため、直接的に支援する施策に取り組む。
結果重視	施策の結果を重視するため、明確なPDCAメカニズムの下に、客観的データに基づく現状分析や将来予測等により短期・中期の具体的な数値目標を設定した上で施策に取り組む。その後、政策効果を客観的な指標により評価し、必要な改善を行う。

6-2 戦略の推進

2020年度（令和2年度）から2024年度（令和6年度）にかけて、本戦略のプロジェクトを着実に推進していくために、定期的に計画の進捗状況を把握し、目標の達成状況など成果を検証した上で、事業改善を図るPDCAサイクルにより、毎年度ローリング（見直し）を行い、総合的な進行管理を行います。

このため、各所属においては、事業の成果検証を実施し、関係団体長、学識経験者や住民代表などからなる「阿武町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進協議会」においては、今後の施策展開についての意見聴取を行うとともに、各事業がどのような目的で実施され、どのような効果を生むのかを明確にし、事業の「見える化」を進めながら、関係団体や住民と一体となった戦略の推進を図っていきます。

用語集

Society5.0	
SDGs	
関係人口	
KPI	

付録：施策体系

第7次阿武町総合計画上の施策番号・施策内容		第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略上の目標						第2次阿武町版総合戦略の施策の大綱
		基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4	横断的な目標1	横断的な目標2	
1	時代に応じた農業の実践	○						森里海で働く町
2	担い手の確保・育成	○						森里海で働く町
3	農畜産物の生産振興	○						森里海で働く町
4	生産基盤の整備・維持管理	○						森里海で働く町
5	農畜産物のブランド化および販路拡大	○						森里海で働く町
6	有害鳥獣被害対策の促進	○						森里海で働く町
7	担い手の確保・育成	○						森里海で働く町
8	つくり育てる漁業の振興	○						森里海で働く町
9	生産基盤の整備・維持管理	○						森里海で働く町
10	水産物のブランド化および販路拡大	○						森里海で働く町
11	担い手の確保・育成	○						森里海で働く町
12	生産基盤の整備・維持管理	○						森里海で働く町
13	木材利用の促進	○						森里海で働く町
14	多様な森林づくり	○						森里海で働く町
15	森林資源を生かした交流の促進	○						森里海で働く町

【基本目標1】 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

【基本目標2】 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

【基本目標3】 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【基本目標4】 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【横断的な目標1】 多様な人材の活躍を推進する

【横断的な目標2】 新しい時代の流れを力にする

16	林産物の生産振興	○							森里海で働く町
17	道の駅を核とした地域内経済循環の実現	○							森里海で働く町
18	商業の利便性向上・魅力化	○							森里海で働く町
19	地元企業の経営支援・強化	○							
20	企業誘致の推進	○						○	
21	地域性を活かした仕事の創出	○							森里海で働く町
22	多様な働き方の推進・支援	○					○	○	森里海で働く町
23	一生涯を通じた食からの健康づくり					○			森里海が根づく町
24	自らの健康を守る生活習慣づくり					○			
25	地域包括ケアシステムの推進					○			
26	介護予防と健康づくりの推進					○			
27	介護・看護・医療サービスの充実					○			
28	在宅生活を支える体制の充実					○			
29	安全安心な住環境づくりの支援					○			
30	公共施設・各種機関のバリアフリーの推進					○			
31	暮らしにあった移動の仕組みづくり					○			
32	妊娠・出産の希望を支える取り組み				○			○	
33	保育・子育ての支援				○			○	
34	要支援・要保護児童等への支援				○			○	
35	子どもの健全育成の推進				○				

【基本目標1】 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

【基本目標2】 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

【基本目標3】 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【基本目標4】 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【横断的な目標1】 多様な人材の活躍を推進する

【横断的な目標2】 新しい時代の流れを力にする

36	生きがいづくりの推進				○			
37	各種サービスの適切な提供				○			
38	相談支援体制の強化				○			
39	地域生活の充実				○			
40	保健・医療の充実				○			
41	療育・教育の充実				○			
42	就労支援と雇用の促進				○			
43	権利擁護の推進				○			
44	障害者スポーツ・文化芸術の振興				○			
45	予防医療の促進と受診環境づくり				○			
46	医療体制の充実				○			
47	国民健康保険事業・後期高齢者医療事業の推進				○			
48	介護保険事業の推進				○			
49	社会・職場環境の改善	○				○		
50	地域社会・職場に対する啓蒙	○				○		
51	学校と地域社会における人権教育の推進					○		
52	外国人居住者との共生と活躍の機会の創出					○		
53	道の駅を核としたまちの縁側機能づくり	○	○		○			森里海に触れる町
54	滞在と周遊のしかけ・受け皿づくり	○	○		○			森里海に触れる町

【基本目標1】 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

【基本目標2】 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

【基本目標3】 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【基本目標4】 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【横断的な目標1】 多様な人材の活躍を推進する

【横断的な目標2】 新しい時代の流れを力にする

55	地元食材の提供場所の充実	○	○		○			森里海に触れる町
56	新たな観光資源の開発・充実	○	○		○			森里海に触れる町
57	定住支援の促進		○		○			森里海に触れる町
58	住環境・宅地の整備		○		○			森里海に触れる町
59	都市との交流の促進		○		○			
60	地域内の交流・活動の促進				○			
61	生活交通の維持・確保と利用促進				○			
62	新たな地域交通の仕組みづくり				○			
63	学力の定着・向上を図る取り組みの充実			○				
64	豊かな心を育む教育の推進			○				
65	里山・里海保育および教育の推進			○				森里海と育つ町
66	幼少期からの体づくりの推進			○				森里海と育つ町
67	地域における挑戦の支援			○				森里海と育つ町
68	阿武町版ふるさと教育の推進			○				森里海と育つ町
69	地産地消に向けた食環境づくりの推進			○				森里海と育つ町・森里海が根づく町
70	グローバルな人材育成に向けた英語学習の推進			○		○		
71	自らを守るための安全教育の推進			○				
72	特別な支援が必要な児童生徒への対応の推進			○				
73	多様性教育の推進			○		○		

【基本目標1】稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする 【基本目標2】地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

【基本目標3】結婚・出産・子育ての希望をかなえる 【基本目標4】ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【横断的な目標1】多様な人材の活躍を推進する 【横断的な目標2】新しい時代の流れを力にする

74	児童生徒の放課後活動の充実			○				
75	I C T 活用学習の推進			○			○	
76	学校施設の長寿命化の推進				○			
77	公民館活動の推進				○			
78	新たな社会教育活動の推進および人材育成					○		森里海に触れる町
79	町民センターや公民館の利用環境の改善				○			
80	社会教育人材の育成					○		
81	図書館コーナーの充実				○			
82	文化芸術活動の推進				○			
83	文化財・伝統文化の保存・継承・活用の推進				○			
84	文化芸術施設の長寿命化の推進				○			
85	スポーツ・レクリエーションによる体力・コミュニティづくり				○			
86	スポーツ・レクリエーションを支える推進体制の充実				○			
87	阿武の地形を活かしたスポーツの振興				○			森里海に触れる町
88	スポーツ・レクリエーション施設・設備の長寿命化				○			
89	行政情報の積極的な提供				○			
90	広聴・公聴機会の充実				○			

【基本目標1】 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

【基本目標2】 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

【基本目標3】 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【基本目標4】 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【横断的な目標1】 多様な人材の活躍を推進する

【横断的な目標2】 新しい時代の流れを力にする

91	自治会活動・地域づくり活動の維持・促進				○			森里海を守る町
92	まちづくり活動の促進				○			
93	住民活動拠点の整備・充実				○			森里海に触れる町
94	民間活力の効果的な活用				○			
95	ごみ出しの支援と適正化				○			森里海を守る町
96	環境美化の推進				○			森里海を守る町
97	環境負荷の少ない生活への転換				○			森里海を守る町
98	環境衛生の推進				○			森里海を守る町
99	地球温暖化対策の推進				○			森里海を守る町
100	森林資源の利活用の促進				○			森里海が根づく町
101	自然資源を活用した新たな農業技術の開発と普及				○			森里海が根づく町
102	耕作放棄地の解消				○			森里海を守る町
103	ため池の維持管理				○			森里海を守る町
104	山林等の維持管理				○			森里海を守る町
105	水道施設の長寿命化の推進				○			森里海を守る町
106	下水道施設の長寿命化の推進				○			森里海を守る町
107	道路網の整備・適正管理				○			
108	交通安全の啓発				○			
109	道路・交通安全施設の整備				○			
110	高齢者運転免許自主返納の推進				○			

【基本目標1】 稼ぐ地域をつくるとともに、安心して働けるようにする

【基本目標2】 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

【基本目標3】 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

【基本目標4】 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【横断的な目標1】 多様な人材の活躍を推進する

【横断的な目標2】 新しい時代の流れを力にする

111	自然災害への対策強化				○			
112	消防・防災体制の強化				○			
113	救急救命体制の充実				○			
114	避難所運営の改善				○			
115	防犯体制の強化				○			
116	防犯施設整備の推進				○			
117	青少年の健全育成				○			
118	放置空き家・特定空き家対策の推進				○			
119	消費生活における安全・安心の確保				○			
120	消費者教育の推進・意識啓発				○			
121	行政サービスの利便性向上				○		○	
122	行政組織の効率化				○		○	
123	職員の専門性向上と適正配置				○	○		
124	財政基盤の充実				○		○	
125	財政運営の効率化と重点化				○		○	
126	国・県・近隣市町との連携強化				○		○	

【基本目標1】 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする 【基本目標2】 地方とのつながりを築き、地方への新しいひとの流れをつくる

【基本目標3】 結婚・出産・子育ての希望をかなえる 【基本目標4】 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【横断的な目標1】 多様な人材の活躍を推進する 【横断的な目標2】 新しい時代の流れを力にする